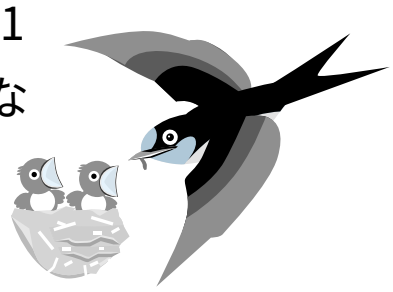
# 一般質問 市政に望む

今回の定例会では、３月27日、28日、29日の３日間にわたり、21名の議員が市政を取り巻く諸問題について、意見・提案をまじえながら、市長などの考えをただしました。

質問、答弁の要旨は次のとおりです。



## 投票率向上のための対策を

**浅見美子（公明党）**

**問**　「期日前投票でも投票用紙を一枚ずつ渡してほしい」、「鶴間会館等の集会場を投票所に」等の具体的市民要望にどう対応するか。課題は何か。

**選挙管理委員長**　投票所の広さからやむを得ず一括で渡している現状です。もう少し広い場所が借りられれば、さらに検討できると思います。

**市民部長**　**中規模会館**もありますので、地元の意向が反映されることを踏まえて今後の検討になると思います。

**問**　心身障がい者通院助成について「タクシー券」を併用し選択制にすることを望むが見解は。

**健康福祉部長**　タクシー券利用のあり方について、話題にしている自治体もありますので、推移も見ていきながら、研究ということで、認識したいと思っています。

## 小田急線町田駅踏切の渋滞解消

**三遊亭らん丈（まちだ新世紀）**

**問**　いわゆる小田急線町田駅第一第二踏切の遮断機に、待ち時間の表示機能設置を、小田急電鉄に申し入れてはどうか。

**建設部長**　質問の趣旨を踏まえて小田急電鉄株式会社に申し入れていきたい。

**問**　町田市立図書館の複数館で、同一の書籍を購入するのは、見直すべきではないか。

**教育長**　市立図書館の場合、基本的な図書、多く利用される図書は図書館ごとに所蔵する必要があると考えています。ただ、限られた図書購入費ですので、有効な図書運用を今後も心がけていきたい。

**問**　「広報まちだ」の印刷を、単色刷りにしてはどうか。

**企画部長**　内容によっては単色にすることも可能であるというような検討もできると思います。今後、研究してみたいと考えています。

小田急線第１踏切

## 新市長に問う・異臭問題解決を

**新井克尚（民主党・社民ネット）**

**問**　避難所のトイレの問題や消防団の詰所にガスを使った発電システムの設置など、防災の問題についてどう考えるか市長の見解を問う。

**市長**　防災の問題ですが、地域の皆さんの力が最も重要だという指摘かと思います。その辺は私も同感です。

**問**　外部監査を導入すべきと考えるがいかが。

**市長**　導入をするという方向を考えています。

**問**　小山地区の異臭問題解決に向け、市としてできることは何か。

**環境・産業部長**　解決方法としては場所を特定することがまず最初にやらなければいけないことかと思っています。現在のところ、小山地区はその特定ができていないということで、引き続きパトロール等についてはしていきたいと思っています。

## 新庁舎建設より市民生活優先に

**殿村健一（日本共産党）**

**問**　石阪市長が関わった政治資金規正法違反の疑いがある「政治資金パーティー問題」について真相を問う。

**市長**　政治資金規正法によるパーティーですが、公務員の地位利用による部分が疑義として言われている内容であります。

**問**　新庁舎建設を白紙撤回し、五一億円の積立金活用で、市民のくらし、福祉、教育を充実すべきだがどうか。

**牧田助役**　公共施設整備等の基金は、議会の承認を得て積み立てたものですので、議会の承認を得て使っていかなければいけないと思います。

**問**　米軍基地再編、米軍機飛行訓練に反対すべきだが。

**市長**　就任直後に相模原市長を訪問しております。その件でも話題になっており、重要な問題であると認識しています。

## 鶴間会館に投票所の設置を

**長村敏明（自由民主党）**

**問**　鶴間小学校（投票所）に行くには、国道一六号線・二四六号線を越えて行かなければならない、投票所に行きたいが行けない、是非、鶴間会館を投票所にして欲しい。

**選挙管理委員長**　鶴間会館等についても、総合的な投票所設置の問題等を含めながら、いろいろと検討していきたい。

**問**　市民要望実現の為、使用料・手数料等の算出基準の明確化、受益者負担の適正化及び見直しを。

**市長**　受益者負担の適正化及び見直しを行って市民負担の公平を図ることが重要です。そのことをもって市民サービス全体を向上させていく考え方です。大変重要な指摘をいただきまして、私もそのとおりに考えています。このことは常に行政が考えていかなければならない問題です。

## 命とくらし教育守る市政求めて

**細野龍子（日本共産党）**

**問**　障害者自立支援法の下で、支援サービスの負担軽減をすべきだが、どうか。

**健康福祉部長**　東京都の独自の軽減策を実施することにより、低所得者の方の負担軽減を図っていきたいと考えています。市独自の軽減策は考えていません。

**問**　市民病院の救急体制の整備・医師の増員をはかるべきだが、どうか。

**市民病院総院長**　救急医療は公立病院の重要な役割と認識していますので、一層の充実に取り組みたい。医療安全対策強化のためにも医師、看護師の体制をより一層充実させていきたい。

**問**　安全で質の高い小学校給食を守るため、自校直営の給食調理を維持するべきだが。

**教育長**　今後も現体制を継続する中で、自校方式による小学校給食を続けていきたい。

市民病院の救急車輌出口付近

## 市民要望をしたごみ施策を反映

**宮坂けい子（公明党）**

**問**　家庭や少量事業系ごみ袋の価格や容量の見直しや、施設のオムツ処理の特例継続など、市民要望に配慮したごみ施策の見直しを求める。

**清掃事業部長**　有料化の関係につきましては、始めて六カ月ということですので、その状況を見ながら、今後必要がある場合には見直しも図っていきたい。

**問**　ごみゼロ都市をめざしさらなるごみ減量施策の推進を求める。

**市長**　ごみゼロ政策については、市議会、さらには多くの市民から意見を伺い、環境政策の一環として考えていきたい。

**問**　町田地区の子どもセンターの早期建設を求める。

**子ども生活部長**　町田地域があと残るのみですので、土地探しからですが、全力を挙げてやっていきたい。